

ICTL スキルチェックテスト

次のうち、正しいものには○、間違っているものには×をつけてください。

タイプ C

問 1

ネットショッピングで商品を購入して郵送してもらう場合、どのサイトで購入しても支払い方法はクレジットカード決済のみである。

×

料金の支払い方法は、クレジットカード決済の他に、銀行振込、代金引換（代引き）などの方法があります。支払い方法を選べる場合は、自分に合った支払い方法を選びましょう。クレジットカードの番号を登録することによる個人情報の流出が心配な場合は、他の支払い方法を選ぶとよいでしょう。なお、デジタルコンテンツの購入に際しては、基本的にはクレジットカードによる支払いです。

問 2

ネットショッピングでは、販売者と直接会えないので、販売元の信頼性を確かめることはできない。

×

ネットショッピングでは店員と客が直接顔を合わせないためトラブルも起きることもあります。被害を防ぐために、販売元の信頼性を確認することが大切です。たとえば営業実態の有無を新着情報の更新履歴などで確かめましょう。また、個人情報の取り扱いをどのようにしているかを確認しましょう。

問 3

Web サイトの URL が「https」で始まっているかどうかは、安全にネットショッピングを利用するための判断基準となる。

○

http の後に“s”がついている URL、「https」から始まっている URL を持つ Web サイトは、SSL サーバ証明書を取得しています。SSL とは、個人情報を暗号化し外部から解読できないようにする技術のことです。ネットショッピングで購入するときは、URL が「https」で始まっているか、Web ブラウザの鍵マークが付いているかどうかを必ず確認しましょう。

問4

デジタルコンテンツの購入について、音楽や映像などとは異なり、書籍はデジタル化されていない。

×

音楽や映像、ゲームに限らず、最近では書籍のデジタル化も進んでおり、電子書籍として流通しています。電子書籍も、インターネットで購入すると、すぐに読むことができます。

問5

インターネットサービスでは、天気予報や経路案内などのサービスを利用できる。

○

インターネット上では、天気予報や経路案内、動画や無料通話など、多くのサービスが提供されています。多くのサービスの中から利用したいものを探すのは大変ですが、いろいろなサービスを試してみましょう。また、無料のものも有料のものもあるため、利用するときは、料金や安全性についてしっかり確認しましょう。

問6

インターネットで商品の支払いをする際は、必ず注文確認画面（もしくはメール）に書いてある内容や金額を確認してから支払う。

○

ネットショッピングで商品を購入する時は、注文後に送られてくる確認メールをよく読んで、注文した商品と品数、金額などが間違っていないかを確認する必要があります。間違っている場合もあるので、確認せずにすぐ支払ってはいけません。

問7

ネットショッピングにおいて、インターネットに掲載されている商品の情報は、必ずしも本当のこととは限らない。

○

ネットショッピングでは実物を見るができないため、掲載されている情報のみが購入の判断基準となります。しかし、掲載情報は必ずしも本当のこととは限らないため、想像していたものとは違うものが届く可能性もあり、注意が必要です。もしトラブルが起こった際には、消費生活センターなどの公的機関に相談するとよいでしょう。

問 8

ネットショッピングにおいて、商品の返品のルールは店ごとに異なる。

○

返品については店ごとにルールが違い、セール期間中の販売や安さを売りにしている Web サイトでは、返品不可なところも少なくありません。ネットショッピングをする際は、返品についての記述の内容も確認しましょう。

問 9

デジタルコンテンツを購入してダウンロードしても、利用できない場合がある。

○

デジタルコンテンツには、利用可能な対応機器が限定されている場合があります。しっかり確認したうえで、購入しましょう。

問 10

ネットショッピングでは、商品についての購入者のレビュー（感想）さえ読めば、自分のイメージ通りのものを買うことができる。

×

ネットショッピングでは、インターネット上で口コミやユーザーレビューとリンクしているため、世界中の購入者の感想を読むことができ、自分が購入した際には感想を書き込むこともできます。しかし、感想には個人差があり、店頭で買い物をするように直接手にとって自分で商品を見ることができないため、イメージ通りのものが届くという保証はありません。

問 11

デジタルコンテンツを購入すると同時にインターネット上でデータを入手でき、すぐに利用できる場合が多い。

○

デジタルコンテンツを購入すると、多くの場合、インターネットで届き（ダウンロードでき）、その場で使用できます。購入の確認は簡易で、確認メールなどが来ないこともあります。

問 12

インターネットを利用した通話サービスもあるが、どのサービスも有料である。

×

インターネットに接続するための通信料以外は、無料で通話できる無料通話サービスも提供されています。

問 13

インターネットサービスは、パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットなどでも利用できる。

○

インターネットサービスは、インターネットに接続すれば、スマートフォンやタブレットでも利用できます。ただし、サービスによっては、対応機器が限定されている場合があります。

問 14

オンラインゲームは基本的に無料であり、どれほど利用しても高額請求をされることはない。

×

無料のゲームであっても有料ゲームに移行する場合や、課金などにより高額請求につながる場合があります。ゲームの提供元は企業であるということを忘れないでおきましょう。

問 15

インターネット上でなら詐欺にはあわない。

×

インターネット上でも詐欺は存在します。よく問題になっている詐欺は、ユーザのパスワード情報やクレジット情報を盗む「フィッシング詐欺」です。実在する企業のふりをした偽メールを送信し、ユーザにパスワードやクレジット情報を入力するよう誘導します。フィッシング詐欺による被害は多く報告されており、ひとりひとりが注意を払う必要があります。もし、こうした詐欺にあってしまった場合は、必ず公的機関に相談しましょう。